

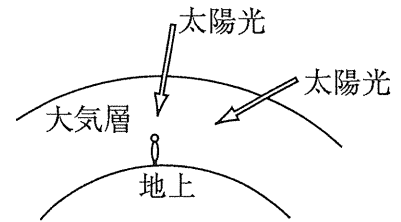
教養試験 - 県職員 - 短期大学卒業程度

〔No.1〕 第二次世界大戦後から20世紀末にかけての中東で起きた出来事に関する次の記述のうち、妥当なのはどれか。

1. 第二次世界大戦直後、ユダヤ人国家イスラエルと周囲のアラブ諸国との間でパレスチナ戦争が起こった。この戦争の結果、イスラエルは領土の半ばを失い、そこに居住していたユダヤ人たちがパレスチナ難民になった。
- ② 1950年代以降、イスラエルとアラブ諸国との間で数次にわたり中東戦争が起きた。1970年代の中東戦争では、アラブ石油輸出国機構が親イスラエル国への石油輸出制限と石油価格の大幅引上げを行い、石油危機が起きた。
3. 1970年代末、イランでイラン革命が起こった。この革命により、イスラーム原理主義を統治原理としていた王権が倒れて、民主的な親米政権が誕生し、アメリカの支援の下、急速に経済的・軍事的な発展を遂げた。
4. 1980年代、イラン・イラク戦争が起きた。この戦争はイランがイラクに侵攻したことで始まり、数か月でイラクが降伏して終結して、この後の中東でのイランの影響力の拡大が決定的となった。
5. 1990年代初頭、湾岸戦争が起きた。これは、クウェートが油田地帯の多いペルシア湾岸一帯を占領したことで始まり、これを非難する国連決議に基づきアラブ諸国が多国籍軍を結成し、クウェート軍を駆逐して終結した。

〔No.2〕 光の性質に関する次の文中のア～エに入るものがいずれも正しいのはどれか。

光が空気中の分子や小さなちりなどに当たると、通常の反射とは異なりいろいろな方向に進路を変える。これを光の〔ア〕と言ひ、その割合は波長が短いほど大きい。晴れた日の昼間の空が青く、夕焼けが赤く見えるのはこの性質によるものである。



図は観測者と太陽光の模式図である。昼間は太陽高度が高く、〔ア〕された青い光がいろいろな方向から観測者の目に入る。一方、夕方になると太陽高度は低くなり、光が大気層を通過する距離は〔イ〕。このため、波長の〔ウ〕青い光は上空で失われて、波長の〔エ〕赤い光が他の色よりも多く観測者の目に届くことになる。

- | | ア | イ | ウ | エ |
|----|----|------|----|----|
| 1. | 散乱 | 短くなる | 長い | 短い |
| ②. | 散乱 | 長くなる | 短い | 長い |
| 3. | 散乱 | 長くなる | 長い | 短い |
| 4. | 分散 | 短くなる | 長い | 短い |
| 5. | 分散 | 長くなる | 短い | 長い |

〔No.3〕 ある試験を50人が受け、得点の高い順に10人が合格した。合格者の平均点は不合格者の平均点より15点高く、受験者全体の平均点が50点であるとき、この試験での合格者の平均点は何点であったか。

1. 61点
- ②. 62点
3. 63点
4. 64点
5. 65点